

## 『ホールアース: スチュアート・ブランドの数奇な人生』(未邦訳)

Whole Earth: The Many Lives of Stewart Brand by John Markoff, 2022

橋本 大也 HASHIMOTO Daiya

デジタルハリウッド大学 教授  
Digital Hollywood University, Professor

“Stay Hungry, Stay Foolish” のスチュアート・ブランドの評伝が出た。作家ジョン・マルコフが長時間の本人インタビューをもとに書き上げたオフィシャルで決定版的なバイオグラフィーになっている。デジタル系カウンターカルチャーの源流を知る、思ったよりも曲がりくねった旅。

1966年、LSDでトリップしながら屋根の上に寝そべっていた時、28歳のスチュアート・ブランドは人々が地球全体(ホールアース)を撮影した写真を見れば、人類の意識が変わると考えた。NASAに地球の写真の一般公開を呼びかけた。「なぜ我々は地球全体の写真を見たことがないのか?」という質問を印刷したバッジを配布するキャンペーンを開始した。

1968年、ブランドが『Whole Earth Catalog』を創刊した時には、衛星から撮影された地球の写真が表紙に使われた。『Whole Earth Catalog』は政府、大企業、正規の教育、教会が握っている権力から個人を解放することを目的とした。そして「個人が自分自身の教育を行い、自分自身のインスピレーションを見つけ、自分自身の環境を形成し、興味を持つ人と冒険を共有する」プロセスを支援するツールを紹介した。

『Whole Earth Catalog』の掲載基準は、

1. 便利な道具であること
2. 独学に役立つ
3. 高品質または低価格である
4. 一般にはまだ知られていない
5. 郵送で簡単に入手できる

エコロジー、オーガニック、コンピュータ、太陽光発電、モバイルハウスなど、当時のカウンターカルチャーを先導した。

『Whole Earth Catalog』は全米図書賞を受賞し150万部を刷ることもあったが、1972年に休刊する。ブランドが燃え尽きた。最終号の裏表紙には“Stay Hungry, Stay Foolish”という言葉を読者に別れのメッセージとして掲載した。それが、2005年のスタンフォード大学卒業式のスピーチでスティーブ・ジョブズに紹介されて注目を浴びた。その後も散発的に『Whole Earth Catalog』は発行されているが大きな動きにはならなかった。

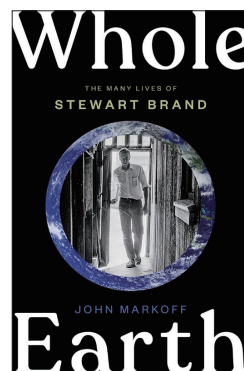
ブランドはその後『Whole Earth Catalog』の続編的な『CoEvolution Quarterly』(1974)、ソフトウェアのカタログ『Whole Earth Software Review』(1984)、オンラインコミュニティの先駆けとなったWELL(1985)、シナリオプランニングを普及させるコンサルティング企業Global Business Network(1987)、じっくり考えることを推奨するLong Now Foundation(1996)、地球上の全生物種のカタログAll Species Foundation(2000)などの活動を精力的に行った。紆余曲折がメディア化してしまう運命の人だ。

“Information wants to be free”「情報は自由になりたがっている」も彼の言葉だ。

ブランドは常に時代の先取りをする。そしてメディアを作る。アーリーアダプターのカリスマになる。しかし時代が追いついた頃に彼は燃え尽きている。そしてまだ誰も気が付いていない新しいものに向かっていく。普及してマネタイズできる頃にはシーンから消えている「早すぎる男」だ。

副題に“Many Lives of”とあるように彼の思想と活動は何度も変容している。転向したといってもいい。80歳を超えた現在は、若い頃の個人主義からコミュニティ主義になり、自然主義者から技術主義者に変貌した。2009年に出版した『Whole Earth Discipline』では、原子力発電、遺伝子組み換え食品、都市中心の開発、惑星改造による気候制御の必要性を主張し、激しく物議をかもしている。福島原発事故を見ても意見は変わらなかった。40年前のブランドはこうした事柄に反対する人ではなかったか。

ブランドの人生全体(ホールライフ)を追いかけると、何が変わって何が変わらない本質かがわかる。ブランドのテクノロジー楽観主義の萌芽は最初からあった。『Whole Earth Catalog』の副題は“Access to Tools”だった。当初から世界を変える道具とテクノロジーにこだわっていた。常識に背を向ける天邪鬼な精神も変わっていない。常人の目には転向したように見えて彼の軸は変わっていない。“Stay Hungry, Stay Foolish”と言い続ける男なのだ。



『Whole Earth: The Many Lives of Stewart Brand』

John Markoff 著, 2022

発行:Penguin Random House